

中央JCT整備による 生産緑地への影響

生産緑地とは

中央ジャンクション周辺の大部分の「農地」は、
「生産緑地」と呼ばれる農地です。

「生産緑地」の特徴（都市部の農地）

- ① 農地であって面積が500㎡以上
- ② 農業の継続が可能であること
- ③ 30年間、農地として維持管理が義務付けられる。
- ④ 住宅などの建築はできない。

⇒ 毎年減少の傾向

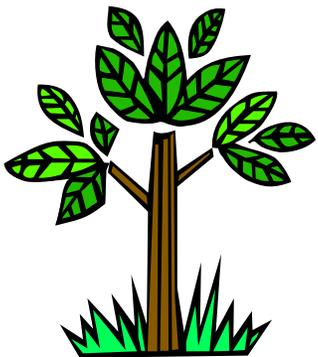
生産緑地の機能

生産緑地の機能⇒ 緑地の機能

災害の防止

新鮮・安全な農産物(三鷹産)を市民へ

市民による営農ボランティアの取組み



新鮮・安全な三鷹産を
市民の方へ



中央JCT周辺における生産緑地の状況



外環ができると・・・

北野地区の生産緑地は、約26ヘクタール
東京外かく環状道路の整備に伴い、約7ヘクタールの
農地がなくなると言われている。



北野地域周辺の環境が大きく変化

「三鷹市でこれからも、農業を続けたい。」

と願う、営農希望者に対し、

代替農地を確保するなどの取り組みが必要



桃太郎トマト おみごと!!



みずみずしい ホウレンソウ



玉レタス



ナスの実り



カリフラワー

